

JAL被解雇者労働組合（JAL 争議団）

info@jhu-wing.main.jp

<https://jhu-wing.main.jp/>

不当解雇撤回争議団 35 名！

納得できる解決をめざして闘いを継続します！

7月29日に、乗員組合とキャビンクルーユニオンは、会社提案の2年間の「業務委託契約による職務の提供」を受け入れ、11年7ヶ月にわたる争議を終結しました。

「業務委託」は雇用によらない働き方であり、労働関連法が適用されない不安定雇用労働者を拡大させます。一方的に雇用を奪い、12年間争議解決に目をそむけてきた会社が、雇用によらない「業務委託」を解決策として提案してきたことに怒りを覚えます。

被解雇者労働組合（JHU）は、3労組の統一要求に基づく「希望者全員の職場復帰」と「損害を補償する解決金」を求めています。会社はこの要求に真正面から答えようとしないうばかりか、業務委託提案について2労組と先行交渉をしながら、JHUには提案を遅らせるという差別的な対応をしてきました。経営体質は何ら変わっていません。

JHUは、乗員組合を脱退し争議継続を決意した乗員争議団の仲間とともに、全面解決に向け闘っていきます。引き続き皆様のお力をお貸し下さい。

十一月は毎週金曜日、国交省前と交互に、国会前宣伝を行なっています。



乗員争議団・客乗争議団ともに解散していません

新三役紹介

客乗争議団 19 名

団 長 鈴木 圭子
副 団 長 小 栗 純 子
事務局 長 宝地戸百合子

+

乗員争議団 16 名

団 長 近村一也
副 団 長 和波宏明、谷口正明
事務局 長 齐藤 晃